



がけ地を所有される皆様、
がけ地の近くにお住まいの皆様へ

土砂災害防止法に基づく 土砂災害警戒区域等に関する説明会

令和元年9月

神奈川県 県西土木事務所小田原土木センター



～内容～

- 1 “がけ崩れ”について
- 2 総合的な土砂災害対策
- 3 真鶴町内の基礎調査実施状況
- 4 区域図(案)の公表

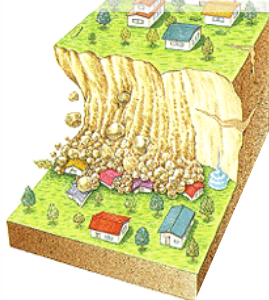
～内容～

1 “がけ崩れ”について

- 1-1 土砂災害の種類
- 1-2 県内の“がけ崩れ”発生件数
- 1-3 県内の“がけ崩れ”の例

1-1 土砂災害の種類

①がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)



大雨などの影響で、“がけ”
が一気に崩れ落ちる現象

▶ 町内に68区域

②土石流



大雨によって、土石が水と
一体となり、猛スピードで
沢や谷を流れ下る現象

▶ 町内5区域

③地滑り



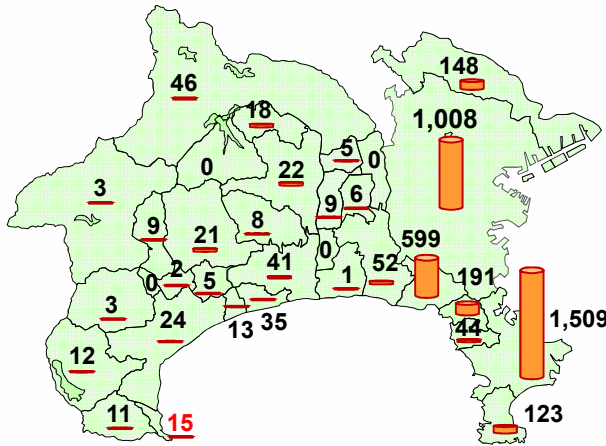
広い範囲の斜面が、
地下水などの影響を受け、
動き出す現象

▶ 町内には無し



1-2 神奈川県内の“がけ崩れ”発生件数

44年間（昭和49年度～平成29年度） 3,983件（年平均91件）



横須賀 1,509件
 横浜 1,008件
 鎌倉 599件
 逗子 191件
 その他 676件
 （真鶴町15件）



1-3 県内の“がけ崩れ”の例

（平成29年度）





1-3 県内の“がけ崩れ”の例

(平成29年度)



Kanagawa Prefectural Government



参考 平成30年7月豪雨（西日本豪雨）の被害

広島県熊野町川角



Kanagawa Prefectural Government

国土交通省HPより

参考 平成30年7月豪雨（西日本豪雨）の被害

平成31年1月9日17:00現在
広島県他13府県で
死者行方不明者 245名
(内閣府発表)



広島市安佐北区

Kanagawa Prefectural Government

国土交通省HPより

～内容～

2 総合的な土砂災害対策

- 2-1 “がけ崩れ”対策（『ハード対策』と『ソフト対策』）
- 2-2 『ハード対策』の実情
- 2-3 『ソフト対策』法律施行のきっかけ
- 2-4 警戒区域等の指定について
- 2-5 警戒区域等に指定されると（土地利用の制限等）

Kanagawa Prefectural Government

2-1 “がけ崩れ”対策（『ハード対策』と『ソフト対策』）

ハード対策

急傾斜地法（昭和44年7月）



崩壊防止施設等の整備



ハード対策の例／法枠工法

Kanagawa Prefectural Government

ソフト対策

土砂災害防止法（平成13年4月）



神奈川県
基礎調査の実施
警戒区域等の指定
建築物の構造規制
特定開発行為の許可など



真鶴町
情報伝達、避難体制の整備

2-2 『ハード対策』の実情



崩壊防止施設等の整備（ハード対策）が急傾斜地崩壊危険箇所（がけ地）の増加に追いついていない

Kanagawa Prefectural Government



2-3 『ソフト対策』 法律施行のきっかけ

平成11年6月29日：広島災害

集中豪雨が広島市、呉市等を襲い、325箇所で土石流とがけ崩れが同時多発的に発生
24名の方々が犠牲となった。これをきっかけとして国が総合的な土砂災害対策を検討



広島県HPより

開発行為が山麓にまで及び
住宅地を襲ったがけ崩れ等
(平成11年6月末豪雨による広島市の被災状況)
Kanagawa Prefectural Government

平成13年4月
土砂災害防止法が施行
ソフト施策による土砂災害防止対策



広島県HPより

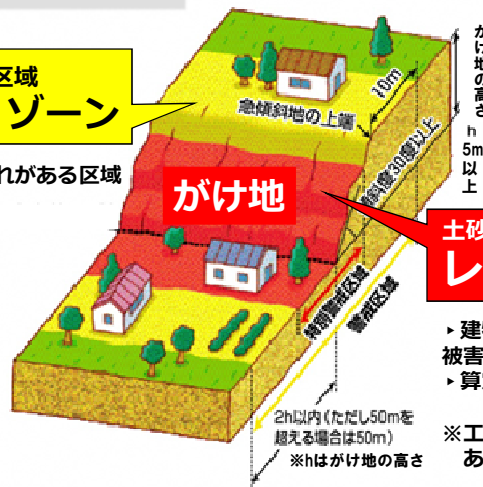


2-4 警戒区域等の指定について

“がけ崩れ” の場合 (急傾斜地の崩壊)

土砂災害警戒区域
イエローゾーン

▶ 土砂災害の恐れがある区域



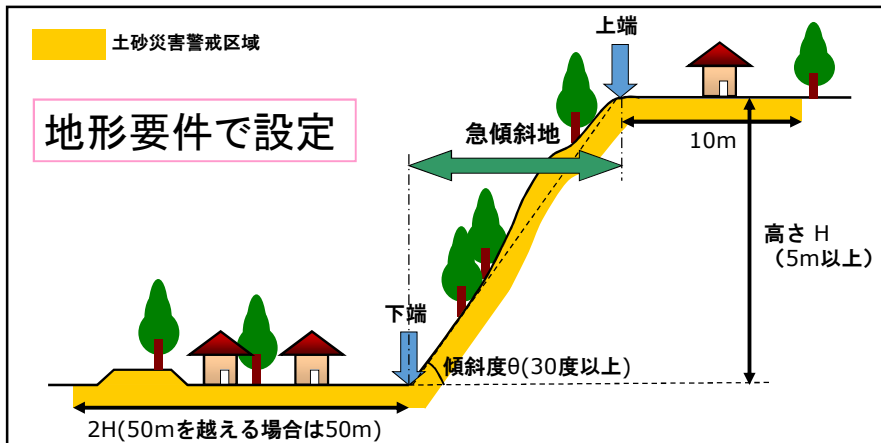
土砂災害“特別”警戒区域
レッドゾーン

▶ 建物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれがある区域
▶ 算定式に基づき指定

※工事を行うための区域では
ありません

2-4 警戒区域等の指定について

がけ崩れに対する土砂災害警戒区域(イエローゾーン)の範囲

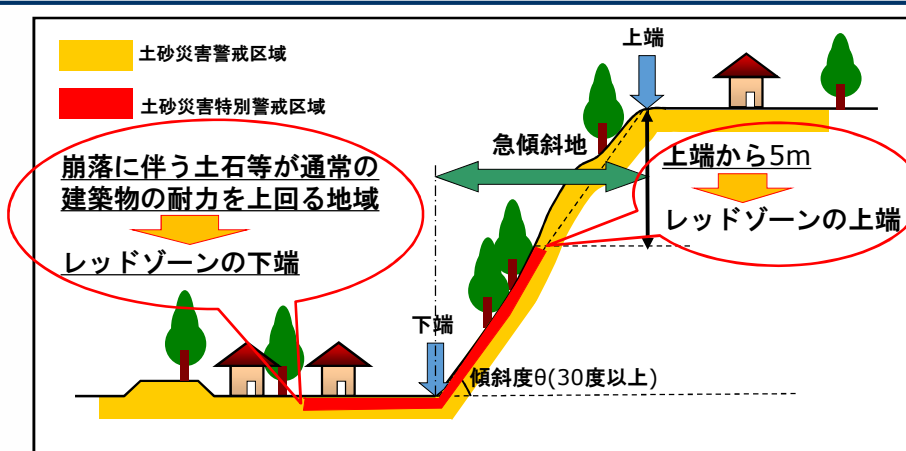


Kanagawa Prefectural Government

図 土砂災害警戒区域の範囲

2-4 警戒区域等の指定について

がけ崩れに対する土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の設定条件



Kanagawa Prefectural Government

図 土砂災害警戒区域の範囲

2-5 警戒区域等に指定されると（土地利用の制限等）

イエローゾーン

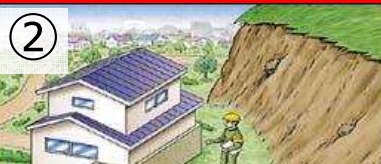


警戒避難体制の整備／真鶴町

レッドゾーン



特定開発行為に対する許可制
／神奈川県



建築物の構造規制
／神奈川県・民間の確認検査機関



建築物の移転勧告等／神奈川県

2-5 警戒区域等に指定されると（土地利用の制限等）

イエローゾーンでは

警戒避難体制の整備（真鶴町）



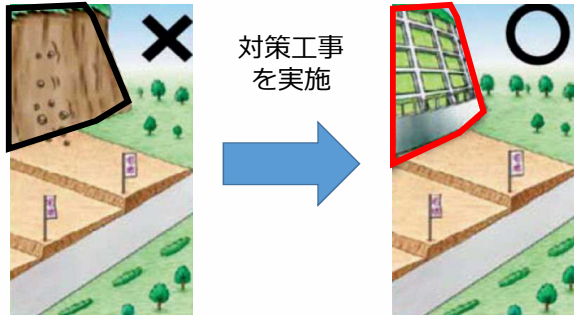
2-5 警戒区域等に指定されると（土地利用の制限等）

①

レッドゾーンでは

特定開発行為の許可（神奈川県）

- ・ 宅地分譲や病院、福祉施設などを建築するための開発行為は、基準に従ったものに限って許可



Kanagawa Prefectural Government

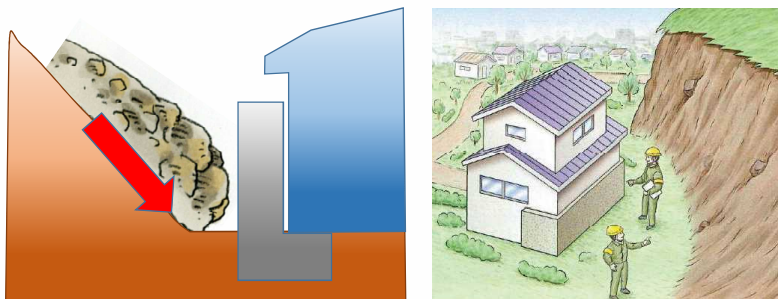
2-5 警戒区域等に指定されると（土地利用の制限等）

②

レッドゾーンでは

指定結果に基づく建築指導

（神奈川県・民間の確認検査機関）



Kanagawa Prefectural Government

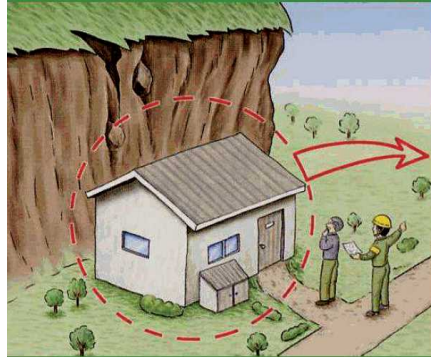
2-5 警戒区域等に指定されると（土地利用の制限等）

③

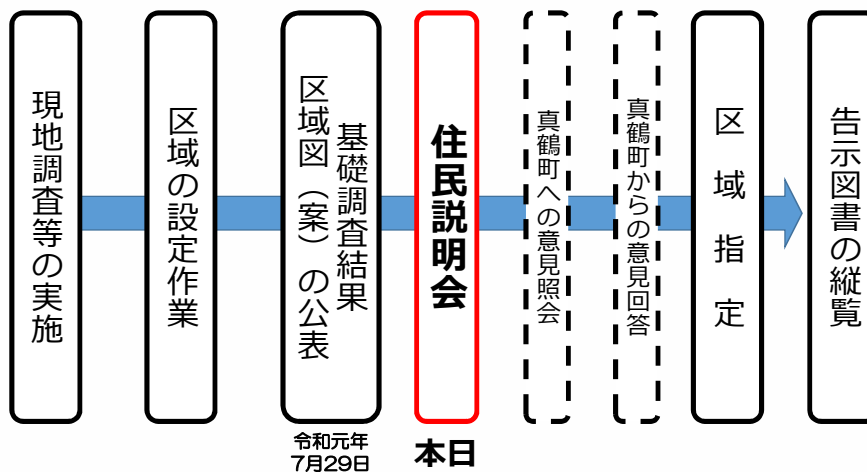
レッドゾーンでは

建築物の移転勧告（神奈川県）

- ・危険が喫緊に迫った場合、移転勧告を検討



3-1 基礎調査から指定までの流れ



4 区域図(案)の公表

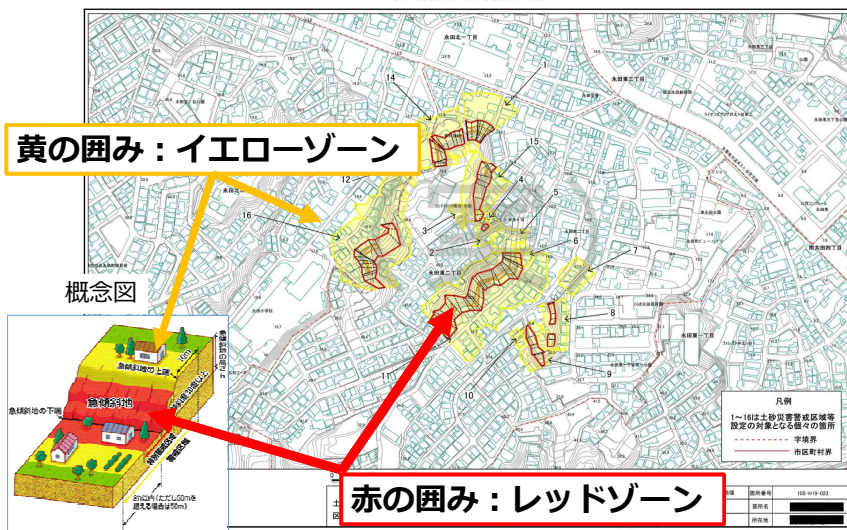
4-1 区域図(案)【例】

4-2 ウェブサイトによる公表した土砂災害警戒区域等の検索方法

4-3 区域図(案)の閲覧窓口

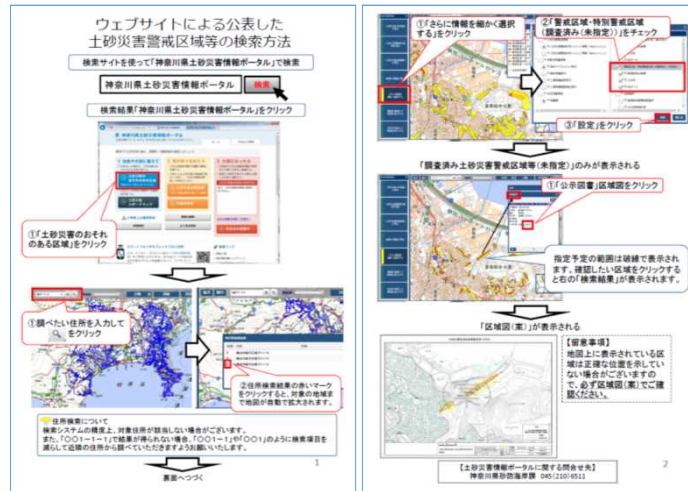
4-1 区域図(案)【例】

土砂災害警戒区域等指定図(その2)



4-2 ウェブサイトによる公表した土砂災害警戒区域等の検索方法

A4両面1枚



4-3 区域図(案)の閲覧窓口

- 神奈川県**
- ① 県土整備局
 - 河川下水道部
 - 砂防海岸課
 - ② 県西土木事務所小田原土木センター
 - 河川砂防第二課
- 真鶴町**
- ③ 総務課 防災係



4-3 区域図(案)の閲覧窓口

神奈川県 ① 県土整備局 河川下水道部 砂防海岸課

所在地

〒231-8588

横浜市中区日本大通 1 県庁新庁舎 11階

045-210-1111 (代表)

045-210-6511(砂防海岸課急傾斜地グループ直通)

② 県西土木事務所小田原土木センター

河川砂防第二課

所在地

〒250-0003

小田原市東町5-2-58

0465-34-4141 (代表)



4-3 区域図(案)の閲覧窓口

真鶴町 ③ 総務課 防災係

所在地

〒259-0202

足柄下郡真鶴町岩244番地の1

0465-68-1131 (代表)

